
平成31年度 組織改正及び人事異動について

平成31年3月

 広島県



I 基本的な考え方

「創造的復興による新たな広島県づくり」を力強く推し進めるとともに、仕事も暮らしもあきらめずに追求できる「欲張りなライフスタイル」の実現に向けて、「県政運営の基本方針2019」に掲げる重要施策を着実に実施するための組織づくりを行うことを基本とし、ミッション性と実効性を重視した組織体制の構築を図る。



Ⅱ 組織改正の概要

1 創造的復興による新たな広島県づくり

「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン」を着実に実施するための体制強化

2 欲張りなライフスタイルの実現

- ・ 安心・安全な生活基盤の確保に向けた体制の整備
- ・ 外国人材の受け入れ拡大に向けた体制の整備

1 創造的復興による新たな広島県づくり

◆ 「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン」を着実に実施するための体制強化

◇ 7月豪雨災害を契機として、県の危機管理体制をより一層強化するとともに、市町の防災体制を集中的に強化支援するため、

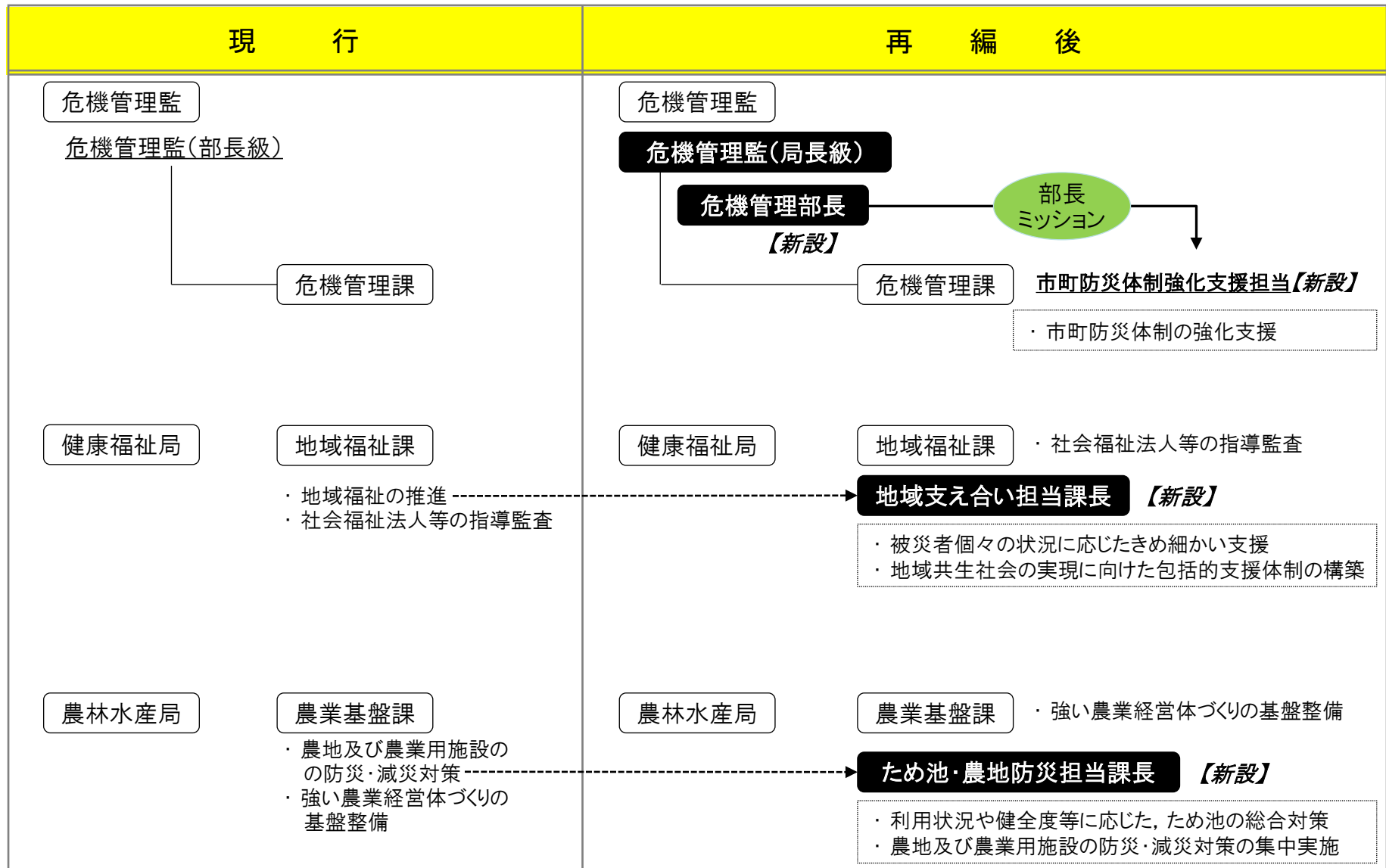
「危機管理監」の格付け見直し(部長級→局長級)

危機管理監組織に**「危機管理部長」**を新設

危機管理課内に**「市町防災体制強化支援担当」**を新設

◇ 被災された方々の生活再建にあたっては、地域におけるコミュニティが大切な要素となることから、誰もが役割を持ち、活躍し、お互いに支え合う「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制を構築するため、**「地域支え合い担当課長」**を新設する。

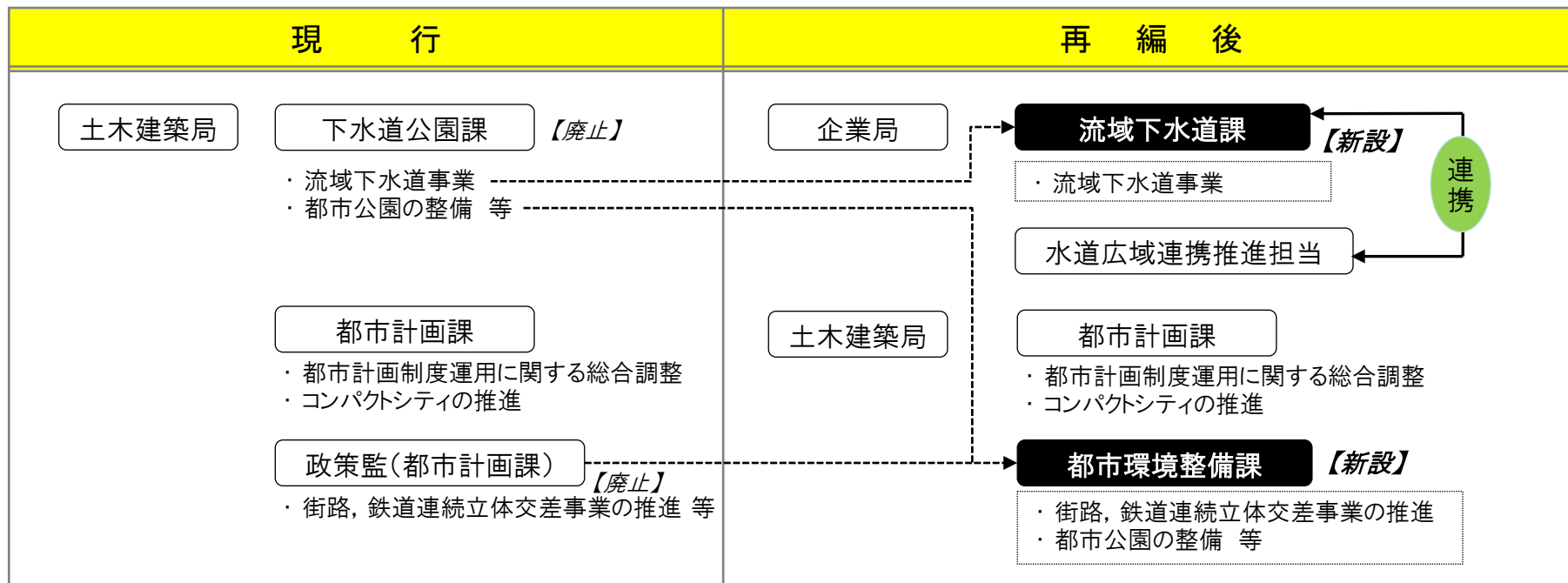
◇ 県内のため池を類型化し、利用状況や健全度等に応じて統合や廃止も含め検討するなど、総合的な対策を進めるとともに、農地等の防災・減災対策を集中的に進めていくため、**「ため池・農地防災担当課長」**を新設する。



2 欲張りなライフスタイルの実現

◆ 安心・安全な生活基盤の確保に向けた体制の整備

- ◇ 上水道と下水道の広域化を一体的に進め、将来にわたり、安定して質の高い行政サービスを提供できる体制を整備するため、流域下水道事業を移管し、企業局に「**流域下水道課**」を新設する。
- ◇ 街路、鉄道高架、公園整備等、都市施設の整備に関する業務を集約し、国や市町等との調整を効率的に行うため、土木建築局に「**都市環境整備課**」を新設する。



2 欲張りなライフスタイルの実現

◆ 外国人材の受け入れ拡大に向けた体制の整備

- ◇ 入管法(出入国管理及び難民認定法)における新たな在留資格の創設によって見込まれる外国人材の受け入れ拡大に伴い、これから起こり得る様々な課題に対し、迅速かつ総合的に対応していくため、新たに「外国人材の受入・共生対策プロジェクト・チーム」を設置する。

外国人材の受入・共生対策プロジェクト・チーム

(リーダー) 産業労働部長

就労環境

【商工】雇用労働政策課

【健康】医療介護人材課

【農林】水産課

【農林】就農支援課

【土木】建設産業課

【商工】商工労働総務課

〔業界団体等との連携〕

- 国の各対策事業との連携や、県独自の事業等により、外国人材を円滑に受け入れるとともに、適正に働くことができる就労環境の整備

生活環境

【地域】国際課

(ひろしま国際センター)

【健康】地域支え合い担当

※ 今後、課題に応じて、順次、メンバーを拡大していく。

(施策連携)

【総務】経営企画チーム

- ひろしま国際センターでの多言語によるビザ等の専門相談、市町と連携した相談窓口や日本語学習支援窓口の開設など日常生活環境の整備



Ⅲ 組織・定員管理の状況

本庁組織の状況

区分	平成30年度	平成31年度	増減	摘要
局※1	9	9	0	
課※2	100	102	+2	【新設】 地域支え合い担当課長(健康福祉局) ため池・農地防災担当課長(農林水産局) 都市環境整備課(土木建築局) 【廃止】 下水道公園課(土木建築局)

※1 「局」には、知事直近下位組織の会計管理部及び危機管理監を含む。

※2 「課」には、担当課長及び専任組織を有する次のプロジェクト・チームを含む。

- ◆ 平和推進プロジェクト・チーム
- ◆ 医工連携推進プロジェクト・チーム
- ◆ 中小企業等復興支援プロジェクト・チーム(H30. 9. 1設置)

定員管理の状況

区分	増減見込み	増減要素
一般行政	+80人	・ 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興への対応(市町への任期付職員派遣を含む) +92人 ・ その他の事務事業の増減 ▲12人



IV 人事異動の概要

女性職員の活躍推進プログラム実施状況(女性登用関係)

▶ 女性職員の登用状況

区 分		平成30年度 (A)		平成31年度 (B)		増減 (B-A)
			病院医療職以外		病院医療職以外	
管 理 職	局長級	1人	1人	2人	2人	+1人
	部長級	5人	4人	5人	4人	0人
	課長級	16人	14人	24人	22人	+8人
	小計	22人	19人	31人	28人	+9人
参事級		129人	68人	134人	74人	+5人
GL・係長職		172人	107人	190人	126人	+18人

▶ 目標の達成状況

区 分	平成30年度		平成31年度		H32目標
		病院医療職以外		病院医療職以外	
管 理 職	6.4%	6.4%	8.9%	9.2%	13.0%
GL・係長職	27.5%	19.6%	30.2%	23.0%	32.3%

- ※ 対象範囲：知事部局，労働委員会事務局，企業局，病院事業局，議会事務局，選挙管理委員会事務局，
 監査委員事務局，人事委員会事務局，広島海区漁業調整委員会事務局及び広島県内水面漁場管理委員会事務局の職員
 ※ 病院医療職とは県立病院に勤務する医師，看護師，医療技術者